

鳥羽屋 里長 （歌舞伎長唄 唄方）

昭和11年2月、東京都生まれ。

昭和38年、唄方として歌舞伎音楽・吉右衛門劇団音楽部に入る

昭和49年、鳥羽屋宗家家元 七世鳥羽屋里長を襲名。

二世芳村五郎治の長男として生まれ、幼少より長唄の手ほどきを受けた。吉右衛門劇団の座付長唄となり、のちに立唄に昇格し、歌舞伎邦楽部長を務め、長年にわたり第一人者として歌舞伎長唄を牽引した。平成14年重要無形文化財歌舞伎音楽長唄（個人指定）保持者として認定された他、10年間、一般社団法人「長唄協会」の会長として長唄の普及と発展に尽くした。

「長唄」が重要無形文化財総合指定として認定される為に尽力し、平成29年7月認定を受け「伝統長唄保存会」を設立、代表となり、現在に至る。

<主な受賞歴>

- * 昭和55年 第34回文化庁芸術祭優秀賞
- * 平成 2年 米国オレゴン州ポートランド市 名誉市民
- * 平成14年 第22回伝統文化ポララ賞 優秀賞
- * 平成16年 東京都新宿区 名誉区民
- * 平成18年 旭日小授章